

教育委員会会議録（８月定例会）

日 時

平成２８年８月２５日（木）
午後１時３０分から午後２時１０分まで

場 所

教育プラザ ギャラリーＢ室

出席委員

委員長	森嶋 鎮一郎
委員長職務代行者	上村 由美
委 員	花田 和郎
委 員	朝日 華子
教育長	中山 俊恵

委員以外の出席者

教育部長	鈴木 透
総務課長	清水 透
学校施設課長	関根 博之
学校施設課課長（新調理場建設担当）	佐藤 行男
学務課長	内山 信弘
生涯学習課長	飯塚 優
スポーツ振興課長	志藤 忠博
新体育館建設課長	千葉 忠好
指導課長	川崎 恭子
指導課課長	佐川 章子
郷土博物館課長	助川 正則
記念図書館長（兼）視聴覚センター所長	鈴木 士郎
教育研究所長課長補佐	小柳 浩美
宮田調理場長	荒川 敏明
保健福祉部子ども局子ども福祉課課長補佐	柴谷 雄彦
総務課副参事（兼）庶務係長	中村 大介
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	酒地 康彦
総務課係長（企画員）	下村 彰彦
総務課主事	宇佐美 亮

議 事

1 報 告

報告第 8 号 教育委員会 7 月定例会の会議録について

2 議 案

議案第 3 5 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の提案について

議案第 3 6 号 折笠スポーツ広場自由広場人工芝生新設工事の請負契約の締結について

3 その他

- (1) 小学校プール活用事業の実施結果について
- (2) 全国・関東中学校体育大会への出場者について
- (3) その他
- (4) 次回の教育委員会の日程について

会 議 の 概 要

1 開 会

午後1時30分

委 員 長

それでは、只今から8月の教育委員会定例会を開催します。
本日は、傍聴希望者が1名おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員

結構です。

(傍聴人入室)

2 報 告

報 告 第 8 号

教育委員会7月定例会の会議録について

委 員 長

それでは、まず、報告第8号について御意見を伺います。
いかがでしょうか。

全 委 員

特にありません。

(本件については原案どおり承認されました。)

3 議 案

議 案 第 3 5 号

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果
に関する報告書の提案について

委 員 長

次に、議案第35号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書を、議会に提出するため、提案するものです。

報告書における点検・評価の内容については、6月の教育委員協議会において、確認をしていただいたものですが、その後、点検評価委員から意見をいただいておりますので、本日は、報告書の体裁における昨年度との変更箇所、そして、点検評価委員からいただい

た主な意見を中心に説明します。

はじめに、第1章「点検・評価制度の概要」について、確認をさせていただきます。

点検・評価については、平成19年度の事務から実施をしており、今年で9回目となりますが、今回は、平成27年度の事務について行いました。

第2章「施策評価」についてです。

市の基本計画に位置付けている施策ごとに、点検・評価を行ったものです。

まず、本年3月に策定をしました「日立市教育大綱」を新たに掲載しました。

施策ごとに作成している施策評価調書については、施策全体の達成状況を簡潔に御理解いただけるように、冒頭に「施策の達成状況」を追加しました。

また、施策の柱ごとの「目標指標」については、「基準値」及び「目標値」と比較し、当該年度の実績が分かるように、新たに「実績値」を加えています。

さらに、施策の柱全体の点検・評価の結果について、簡潔に御理解いただけるように、「評価」を加え、平成27年度の状態と今後の方向性を記載しました。

「施策評価調書（様式1）」についてです。

ここでは、まず、「施策目的」の「目的」の記載内容をより分かりやすく、明確にしました。

また、「27年度における取組の内容」と「取組の成果」を、つながりよく理解していただけるように、それぞれの項目の番号を合わせて、容易に対比できるようにいたしました。

「施策評価調書（様式2）」については、変更はありません。

「目標指標の達成状況」は、基本計画及び学校教育振興プランにおいて、目標水準を数値化している取組について、平成27年度における実績を示したものです。

続いて、第4章「教育行政点検評価委員のご意見」ですが、3人の委員から、点検・評価を総括し、いただきました意見を掲載しています。

施策の取組に対しては、「必要かつ魅力的な取組が真摯に続けられている。」「各施策ともほぼ基準値をクリアし、努力が実を結びつつある。」などの評価をいただき、また報告書については、「明確に説明され、昨年よりも更に理解を深めることができた。」「施策の方向と目的が明確である。」など、御理解をいただいたところです。

一方で、それぞれ専門的な視点から、課題についても御意見をいただきました。

池内委員からは、「支援を必要とする子どもたちに対しては、先

生の洞察に加え、P D C Aのシステムによるサポートが必要である。」との御意見をいただき、柴田委員からは、「命を大切にす心や他者を思いやる心、善悪の判断など規範意識等の道徳性を身に付ける教育が必要である。」との御意見をいただきました。

そして、志摩委員からは、「人づくりに欠くことのできない自然体験学習を進めるためには、地域、行政、企業、N P O等を結ぶコーディネーターが不可欠である。」などの御意見をいただいたところです。

(本件については原案どおり可決されました。)

議案第36号 折笠スポーツ広場自由広場人工芝生新設工事の請負契約の締結について

委員長 次に、議案第36号について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 折笠スポーツ広場自由広場人工芝生新設工事について、工事請負契約を締結するものです。

工事の概要についてですが、整備面積14,740㎡のうち、12,710㎡を人工芝生に改修し、折笠スポーツ広場自由広場をサッカー・ラグビー専用の人工芝生で整備するものです。

契約金額は、2億5,920万円、契約の相手方は、りんかい日産・岡部・日立土木特定建設工事共同企業体、契約期限は、平成29年3月27日、契約の方法は、一般競争入札です。

委員 以前、市民運動公園野球場を人工芝生にしましたが、1㎡当たりの金額で比較すると、どの程度差がありますか。

スポーツ振興課長 今回整備する折笠スポーツ広場は、1㎡当たり1万8,000円となります。

平成22年度に市民運動公園野球場を整備した際には、1㎡当たり1万7,000円でしたので、今回の工事の方が、1,000円高くなります。

委員 人工芝生は、どのくらいの期間使用することができるのですか。

スポーツ振興課長 使用頻度により異なりますが、おおむね10年から15年間は使用できることとされています。

何らかの事情により一部分が極端に摩耗した場合などには、その

部分のみを貼りかえることも可能ですので、状況に応じながら、環境を維持していきたいと考えています。

(本件については原案どおり可決されました。)

4 そ の 他

(1) 小学校プール活用事業の実施結果について

委 員 長 続きまして、その他に移らせていただきます。
その他(1)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 小学校プール活用事業の実施結果について、説明します。
この事業は、かねさわ市民プールの廃止に伴い、平成24年度から実施しており、今年度で5回目となりました。
事業の案内チラシは、成沢小学校から大みか小学校までの10校の児童に配布しました。
今年度は、前年度と同じ塙山小学校と大沼小学校のプールで実施し、塙山小学校では、地元の総合型地域スポーツクラブ塙山コミュニティクラブの協力により、7月21日から8月10日までの平日15日間、大沼小学校では、(仮称)ひたちみなみスポーツクラブ設立準備委員会の協力により、7月21日から8月3日までの平日10日間実施しました。
参加者数は、全体で1,376人と、昨年比で39人減少しています。今年度は、大沼小学校の開放日数が5日増えていますので、1日1校当たりの人数としては、昨年比で16人減少となっています。これは、7月21日から27日までの気温が低く、曇りの日が多かったことが影響したものであると考えています。

(2) 全国・関東中学校体育大会への出場者について

委 員 長 それでは次に、その他(2)について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 全国・関東中学校体育大会への出場者について、説明します。
陸上は5月10日から、それ以外の競技は6月21日から、市内の予選が開始され、県北大会、県大会を勝ち進んで、関東大会、全国大会に出場することができます。
関東大会では、陸上、水泳、体操、卓球、ソフトテニスの5競技

に、個人31人、団体3校が出場し、2人が入賞しました。

全国大会では、陸上と水泳の2競技に、泉丘中学校と久慈中学校の2校から、合わせて3人の生徒が出場し、結果は予選敗退となりましたが、健闘しました。

また、文化部門では、吹奏楽部において、現在のところ多賀中学校、泉丘中学校が東関東大会出場を決めています。

また、茨城県独自の英語スピーチ大会であるインタラクティブフォーラム県大会で、大久保中学校の生徒が県知事賞を受賞しましたので、併せて報告します。

委員 大変優秀な成績を修められ、とても良いことであると思います。教職員の旅費についてですが、予算を計上するに当たって、県大会まではある程度想定できますが、関東大会、全国大会になると、あまり想定できないと聞きます。

教育委員会で、引率する教職員の旅費に対する支援は行っているのでしょうか。

指導課長 教育委員会からは、県外開催の場合の大会当日に限り、9,000円を上限として宿泊費を補助しています。

また、交通費については、県中学校体育連盟から、実費分を支給されます。

それ以外の支出については、学校ごとの後援会費で補填しているという場合もあるようです。

委員 予算化することは難しいかもしれませんが、選手1人に対して最低1人が引率することになるため、教職員が旅費の心配をせずに関東大会、全国大会に行けるように、十分な支援をしていただければと思います。

教育長 地方創生の流れで、様々な取組を進めているということや、只今頂いた御意見などを踏まえて、予算化を検討していきたいと思えます。

委員 学校は、後援会や同窓会からも支援されていますが、その分、保護者の負担も多いのではないかと思います。

全て市の予算で賄えれば良いのですが、現実的には難しい部分もあると思います。

委員 市内に体操部はどのくらいありますか。

指導課長 新体操部が2校あり、それ以外に、個人的に校外のクラブ等に加

入している生徒もいます。

委員 関東大会や全国大会の出場者は、学校の部活動で指導を受けている生徒よりも、外部のクラブ等で指導を受けている生徒の方が多いですか。

指導課長 陸上については、各部活動の生徒の中から選抜され、学校で指導を受けています。

水泳は、通年練習できる環境にあるスイミングクラブ等で指導を受けている生徒が、多く参加しているように思います。

(3) その他

委員長 それでは、その他で、ほかにある方はいますか。

生涯学習課 ラジオ体操普及啓発について、説明します。

6月の教育委員会定例会において、本年度の新たな取組として、子ども会のラジオ体操実施拡大のため、「ラジオ体操でげんき事業」に取り組んでいるとの説明をさせていただいたところです。

ラジオ体操については、考案者が日立市水木町出身の「遠山喜一郎氏」であることから、ラジオ体操を郷土の宝と捉え、遠山氏の紹介及びラジオ体操の効果について、改めて、市民に広く知っていただくため、ポスター及びチラシを作成しました。

ポスターについては、遠山喜一郎氏の紹介とラジオ体操の効果について、簡潔に表記しており、A1版、A2版各100枚の計400枚を作成しました。

チラシについては、ポスターの内容を詳しく紹介したもので、A4版両面刷りで2万枚を作成しました。

ポスター及びチラシは、市内の小中学校や交流センター、支所などの公共施設に配布し、ラジオ体操の普及啓発に努めたいと考えています。

委員 ある学区では、子ども会を中心にラジオ体操を実施し、2会場で延べ1,000人を超える参加があったとのことですか。

やはり、働きかけをすることが大切であると感じましたので、ぜひ、PRを盛んに行っていただきたいと思います。

また、ラジオ体操指導員という資格があり、宮田小学校の及川校長が、その資格を持っていると聞きました。そういった方を、大いに活用していただきたいと思います。

生涯学習課長 ラジオ体操を指導するための資格は、1級指導士、2級指導士、指導員の3段階あり、及川校長は、指導員の資格を持っています。

資格を取得している方は非常に少ないので、及川校長には、市内各所でラジオ体操の指導を行っていただきました。

教 育 長 ラジオ体操については、普及啓発が図られるように、来年度の取組等について引き続き協議していきたいと思えます。

委 員 夏休み中、どの学校でもラジオ体操を実施しているのですか。

生涯学習課長 学校の実施状況については把握していませんが、児童クラブについては、19クラブが取り組んでいます。

委 員 長 その他、何かありますか。

子ども福祉課課長補佐 日立市児童虐待防止講演会について、説明します。

本講演会は、子育てをめぐる環境が変化し、子育てに悩む親からの相談内容が多様化していることや、実父母から子どもへの虐待事例が後を絶たない現状を踏まえて、直接子どもと接している関係機関の職員が、虐待防止に関する基本的な知識を学ぶことを目的としています。また、子どもと接する時間が多い小・中学校及び特別支援学校教諭並びに幼稚園教諭、保育士等が、虐待防止等に関する具体的な方策を学ぶことで、児童虐待の発生予防や早期発見・早期対応につなげるとともに、各自の資質の向上を図るといいます。

講演会は、平成28年10月7日（金）、午後2時から午後3時30分まで、日立市多賀図書館大ホールで開催します。

内容については、越谷心理支援センターの秋山邦久所長を講師とし、「子どもの問題(学校不応・不登校等)の背景に潜む児童虐待」について、講演いただく予定となっています。

秋山先生には、平成26年度に「児童虐待の未然防止のために見守る機関ができること」、平成27年度に「児童虐待を生む家族の心理と対応～今、地域でできること～」というテーマで、それぞれ講演をいただいています。

講演会実施後のアンケート結果において、秋山先生の講演が非常に好評であったことから、今年度も講師を依頼しました。

講演会の対象者は、市内小・中・特別支援学校教諭、幼稚園教諭、保育士、児童クラブ指導者、保健師、ケースワーカー等で、参加者数は、150人程度を見込んでいます。

なお、平成26年度は120人、平成27年度は145人が参加しています。

(5) 次回の教育委員会の日程について

委員 長 それでは、次回の教育委員会の日程について、総務課長からお願いいたします。

総務課 長 平成28年9月29日（木）に、日立市教育プラザギャラリーAで午後1時30分から開会予定です。

5 閉 会 午後2時10分

委員 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会8月定例会を終了します。

以 上